

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	都市施設(都計道路、駐車場、公園、緑地等)の整備	コード	作成者	役職	まち計画課長
		05-08-31		氏名	平田 惣己治
			電話	0869-64-1834	
			このシート作成に要した時間		2.0 時間

この施策の アピール ポイント	経済活動と日常生活における利便の向上や余暇を過ごす憩いの場が確保されるとともに、まちの防災機能の向上にも寄与している。
-----------------------	---

この施策の 平成25年度の 施政方針	架橋事業後を見据えた島内の駐車場整備について、測量と用地取得を進めていくほか、数年来、懸案でありました旧日生病院跡地利用についても、道路整備とともに駐車場を整備すべく測量設計を実施してまいります。また、都市公園施設については、施設の適正管理をはじめ、投資の平準化とライフサイクルコストの低減を図るため、長寿化計画の策定を行ってまいります。
--------------------------	---

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想(大項目)	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画(中項目)	快適な生活が送れるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、観光で訪れる人のため、安心・安全で快適な交通施設の整備を図るとともに、憩と健康増進、癒しの場として、また防災など多機能を有する公園緑地の整備を進める。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	都市計画道路については整備の目途が立たないものが多く再検討していく必要がある。駐車場や公園緑地については施設の拡充や多機能化などが求められている。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の計画再精査と整備促進 駐車場の整備 公園の適正な維持管理 公園機能の充実 身近な公園緑地の整備 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

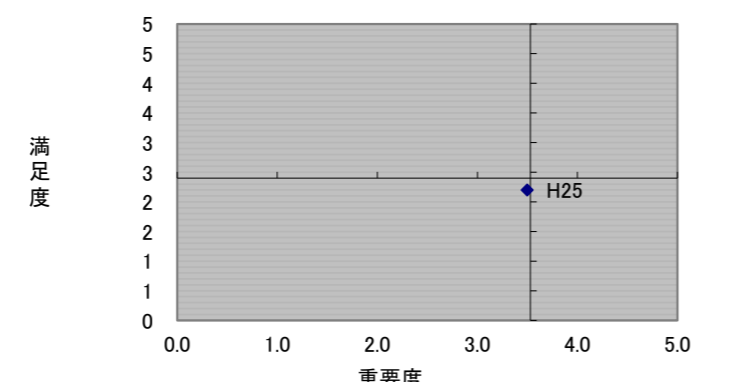
調査年度	H25		
重要度	3.50		
満足度	2.20		

<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う



調査結果に対するコメント、市民の反応等	都市計画道路の未整備箇所や駐車場不足、市民に身近な小公園の整備などに対する不満やニーズが、満足度の低さに顕れているものと考えられ、本施策により整備を進めていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H23	H24	H25			H26	H28
都市計画道路整備率	目標	%	-	18.0	18.0	整備済み延長/計画延長 7,810/44,420=17.6%	H26	18.0
	実績	%	-	17.6	17.6		H28	20.0
	達成率	%	#VALUE!	97.8	97.8		H34	22.0
	ベンチマーク						-	-
市民一人当たり都市公園面積	目標	m ²	-	-	-	都市公園面積/都市計画区域内人口 256,452/33,098=7.74% (数値は統計調査によりH25に改正)	H26	8.0
	実績	m ²	-	6.1	7.7		H28	8.0
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		H34	10.0
	ベンチマーク		10.0	10.0	10.0		-	-
参考指標①	目標					国の基準	H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標②	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-
参考指標③	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						-	-

⑦ 目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	道路整備についての連携	国・県管理道路の早期整備促進を図る。
国道2号整備促進期成会	道路整備についての連携	市を東西に縦貫する骨格路線である国道2号の整備促進を図る。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断	理由(なぜ、そのランクと評価したのか)
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4		本施策の主要施設ともいべき都市計画道路の整備率と都市公園の市民一人当たり面積の向上は本施策の目的達成に直結するため妥当。
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4		本施策の主要施設ともいべき都市計画道路、公園等の計画・整備は適当。
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3		いずれの施設についても整備費が巨額になることから、財政の現状を踏まえれば困難が予想される。
進行年度(H26年度)の取組内容 (課題解決状況)			土地区画整理事業区域内の街路については見直しを検討している。また駐車場については赤穂線香登駅・伊里駅にパークアンドライド用駐車場の整備を、頭島については架橋完成までに一部の整備を完了できるよう準備を進めている。
翌年度(H27年度)の取組目標			土地区画整理事業の見直し方針に基づき街路の具体計画を策定していく。また頭島の駐車場整備も引き続き進めていく。
二次評価者コメント			財政状況等、都計道路や公園整備が進めにくい状況ですが、日生架橋に伴う駐車場整備については、架橋完成までに一定の整備ができるよう進めましょう。
役職 氏名	まちづくり部長 高橋 昌弘		基本施策への 貢献度 3 中立

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円、人）										施策への 貢献度 ☆☆☆☆☆ ～ ☆☆☆
			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度	
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算	
01 土地利用計画事業	公拡法届出審査事務	法定				0	0	0	0	0	0	0	
	国土利用計画法届出審査事務	法定	0	214	0.02	0	0	0	0	0	0	0	
02 市営駐車場管理事業	一般駐車場管理事業	単市	1,105	1,093	0.14	964	2,087	0.25	91	1,569	0.19	32,405	☆☆☆
	定期駐車場管理事業	単市	1,731	1,988	0.25	1,848	2,145	0.25	2,167	3,132	0.38		☆☆☆
03 公園管理事業	公園整備事業	補助	0	534	0.05	0	233	0.03	1,141	1,864	0.28	0	☆☆☆
	公園維持管理事業	補助	2,994	983	0.11	5,470	1,093	0.17	11,532	198	0.02	1,537	☆☆☆
	頭島グラウンドゴルフ場管理運営事業	単市	1,350	101	0.01	1,350	299	0.03	1,350	630	0.08	1,350	☆☆☆
04													
この施策に費やした資源（単位：千円、人）			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度	
			7,180	4,913	0.58	9,632	5,857	0.73	16,281	7,393	0.95	35,292	